



STEAM教育始めます。

校長 手代木 英明

STEAM教育とはSTEM (Science, Technology, Engineering, Mathematics) にArt (芸術・文化・生活・経済・法律・政治・倫理等を含めた内容) を加え、学校での学びが実社会で生じるように問題解決能力や表現力を重視した総合的な学習です。

神小はSTEAM教育として後期から四年生以上にネイティブ・イングリッシュでプログラミングや3Dモデリングを学ぶ「英語&プログラミング教室」を始めます。

ALTのスペンサー先生とルイ先生が英語だけでプログラミングなどを教えます。子供たちは英語を聞き取り、英語で考えることにより、プログラミングができたり、3Dモデリングが完成したりします。四年生以上各学級で七回実施する予定です。これにより、昨年度までエブリン先生が担当していた「放課後英語教室」はなくなり、三年生以下には体育の授業にALTが入り、「英語の指示で

運動する活動」をしています。

この「英語&プログラミング教室」の実施にあたって、プログラミング教育のROBBO JAPAN株式会社、ALTの株式会社ボーダリンク、放課後クラブの株式会社こどもの森の協力と経済産業省EdTech導入補助金を受けました。実施日程など詳しい内容は、後日Home&Schoolでお知らせします。

なお、EdTech導入補助金事業については昨年度より株式会社アクティブブレインズActiveStationを導入しています。コロナ禍で十分な活用ができていませんでしたが、後期からは、学年に応じた使い方をしていきます。

【英語&プログラミング教室】

- ① Scratchでプログラミング
MITのScratchに4つの機能を加えたROBBO Scratchを使ったプログラミング。
- ② 3D Modeling
オープンソースのTinkercadを使った3Dモデリング。
- ③ Circuitry (電子回路設計)
Tinkercadを使った電子回路設計。



十月からの学校生活と行事

緊急事態宣言の解除に伴い、中止していた複数学年の交流活動(クラブ・委員会や水車班活動)や休み時間・清掃などの制限を緩和しますが、給食の教員による配膳やおかわりの世話・牛乳パックリサイクルの中止・間隔を開けた一方を向いた黙食は続けます。

- 登校** 通常登校・あいさつ隊実施
- 朝礼** 校庭で実施・雨天時放送
- 授業** 歌唱・合奏・体育制限緩和
- 休み時間** ボール・遊具使用可・図書室・イングリッシュカフェ再開
- 清掃** 床拭き以外は通常清掃
- 分散下校** 通常下校
- 放課後遊び** 通常下校

【行事】

○数字は学年
終業式・始業式 校庭で実施
(雨天「rooms」で体育館から中継)
生活科見学(代々木公園) ①②
10/14午前中実施給食あり
学校公開10/15～16分散で実施
日光高原学園 ⑥10/15～17実施
河津自然体験教室 ⑤10/19～20実施
遠足 ③(目的地検討中)10/21実施
スポーツデイ 10/30低中高入れ替え制



夏休み自由研究展
9月25日(土)午後
「夏休み自由研究展」
を開催しました。186名の
参観がありました。

十月の生活指導

落ち着いて学習しよう

夏休み明けの分散登校、その後の通常登校への移行と慌ただしかった九月でしたが、子供たちは、その都度、状況に応じた学校生活を送ることができました。

十月に入り、一段とさわやかな季節になりました。「勉強の秋」「スポーツの秋」と言われるように、様々なことに集中して取り組むには最適な季節です。学校ではこの機会に改めて、学習に取り組む姿勢を高めていきたいと考えています。次の日の用意は前日に済ませておくこと、学習が始まる前に用具を準備しておくこと、休み時間のうちに水飲みやトイレを済ませることなどの基本的なことを再確認し、静かに集中して聞く態度、学習に前向きに取り組む姿勢につなげていきます。

これらを意識することで、本来の力を発揮し、さらなる成長につなげていけるよう、今後も引き続き指導してまいります。家庭学習への取り組み、翌日の持ち物の準備等については、ご家庭でも同様に声を掛けていただければと思います。ご協力、よろしく願っています。

(生活指導部)